

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年 4月 26日

福岡県知事 殿

提出者

住 所 福岡県福岡市博多区東光2丁目16番18号

氏 名 株式会社都市資源開発 取締役社長 田籠慶一
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 092-413-0855

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 都市資源開発
事業場の所在地	福岡県福岡市博多区東光2丁目16番18号
計画期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	0796 はつり・解体工事業、8821 産業廃棄物収集運搬業、 8822 産業廃棄物処分業
②事業の規模	807,625千円(令和4年6月決算時)
③従業員数	46名(令和4年6月時点)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり



(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

報告関係

行政 ⇔ 総務部 ⇔ 事業部、営業部

契約関係

排出業者、運搬業者、処分業者 ⇔ 総務部、営業部、事業部

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ R4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 袋、箱等を利用し、現場内で異なる廃棄物が混合しないよう 分別して保管している
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) スペースに余裕のある現場に関しては、袋の数を増やし、さらに 細かく分別する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ R4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 再生利用業者の新規開拓 発生場所において、廃棄物が混合しないよう分別 新設備の導入		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 再生利用業者の新規開拓 発生場所において、廃棄物が混合しないよう分別 新設備の導入		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ R4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) 新設備の導入			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) 新設備の導入			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ R4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ R4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 新規業者の開拓		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 新規業者の開拓		
※事務処理欄			

産業廃棄物の一連の処理の工程



